

【介護現場改革促進等事業】 令和4年度

介護業務支援システム
導入前セミナー参加
無料記録を手書きで書いてい
るので大変・・・日々の記録と請求書類等
の連携ができていない・・・システムの導入方法が
分からない・・・

介護業務支援システムの効果的導入には、システムにより解決したい課題を「見える化」し、解決に適したシステムを選定することが重要となります。そのためには、組織全体での合意形成が必要となり、導入のステップにあわせたマネジメントが必要となります。

本セミナーでは、東京都の補助金申請を検討している介護サービス事業所を対象に、システムの導入に向け、「システム導入の際の注意点」や「導入ステップ」とその「マネジメント」などの方法をワークショップを通じて学んでいただく機会をご提供することで、システムの円滑な導入を支援することを目的としています。

プログラム

時間	内容	形式	講師・講演者
13:30～13:40	開会挨拶・事業概要		公益財団法人東京都福祉保健財団
13:40～13:55	介護業務支援システムの導入における補助金説明	講義	東京都
13:55～14:00	休憩		
14:00～16:20 (休憩含む)	介護業務支援システムの導入のステップについて ①緩やかな因果関係図とは ②気づきのグルーピング(ワーク)、発表、振り返り ③緩やかな因果関係図づくり(ワーク)、発表、 振り返り、総評 ④課題解決の道筋とは	講義・ワーク	株式会社 NTT データ経営研究所
16:20～16:30	事務連絡・アンケート		公益財団法人東京都福祉保健財団

【講師の紹介】 株式会社 NTT データ経営研究所

- ◆平成30年度の事業開始当初より次世代介護機器の普及啓発や事業所への導入支援の実績を有する。
- ◆介護領域における調査研究、政策提言、現場の生産性向上に向けたコンサルティング、介護ロボットの開発・実証実験から現場実装など、幅広い分野の実績を有する。

令和3年度セミナー参加者の声

- セミナーでどの部分の業務負担がシステム導入によって軽減できるかを理解しました。
- 事業所での課題に気付くことができ、事前課題を通じて職員とのコミュニケーションを行うことができました。
- 現場の課題解決の手法や考え方を学ぶことができ、大変有意義な時間でした。

対象事業所

令和4年度に補助申請を検討している都内に所在する介護事業所
(特別養護老人ホーム及び併設される老人短期入所施設、介護老人保健施設、認知症対応型共同生活介護及び介護予防認知症対応型共同生活介護を行う事業所、居宅介護支援及び介護予防支援を行う事業所を除きます)

開催日時

回	日程	時間	会場
1	令和4年7月13日(水曜日)	午後1時30分から午後4時30分まで	オンライン (ZOOMにて開催)
2	令和4年7月14日(木曜日)		
3	令和4年7月20日(水曜日)		
4	令和4年7月21日(木曜日)		
5	令和4年7月26日(火曜日)		新宿
6	令和4年7月28日(木曜日)		オンライン (ZOOMにて開催)
7	令和4年7月29日(金曜日)		

推奨する参加者

次世代介護機器・介護業務支援システムの効果的導入には、組織全体での合意形成が必要です。

そのため、(1)及び(2)の方のご一緒に参加を推奨します。

(1)施設長

(2)機器導入リーダー、プロジェクトリーダー(現場で中心的な役割を果たす職員)

【Zoom(オンライン)に御参加の場合】1事業所につき1端末(参加する人数に制限はありません)

【集合型(会場)に御参加の場合】1事業所あたり2名まで

申込方法

研修受付予約システムにログインし、施設・事業所毎にお申込みください。詳しいお申込み方法は別紙「研修受付予約システム操作手順」をご覧ください。なお、「研修受付予約システム」は、財団ホームページのリンクからもアクセスしていただけます。

(研修受付予約システム: <https://www.fukushizaidan-online-reception.jp/genbakaikaku/>)

(財団ホームページ: https://www.fukushizaidan.jp/206genbakaikaku/mae_seminar/)



研修受付予約
システム

【申込期限】令和4年5月31日(火曜日)

お申込み後、参加決定通知を「研修受付予約システム」にてご登録のメールアドレスあてにお送りします。

【参加決定(予定)】令和4年6月7日(火曜日)



財団ホームページ